



スイス再保険 最新「シグマ」調査結果を発表：自然災害と人災による経済的損失額は 2,180 億米ドル、保険損害は 430 億米ドル

Contact:

Lucia Bever, Zurich
Telephone +41 43 285 9279

Thomas Holzheu, New York
Telephone +1 212 317 5190

Clarence Wong, Hong Kong
Telephone +852 2582 5644

Media Relations, Zurich
Telephone +41 43 285 7171

Swiss Reinsurance Company Ltd
Mythenquai 50/60
P.O. Box
CH-8022 Zurich

Telephone +41 43 285 2121
Fax +41 43 285 2999
www.swissre.com

チューリッヒ、2011年3月29日ースイス再保険会社(以下、スイス・リー)の最新「シグマ」調査によると、2010年に自然災害と人災により世界が被った経済的損失額は2,180億米ドルにのぼり、2009年の680億米ドルを3倍以上も上回りました。世界の保険業界が被った損害は430億米ドルを超え、前年比60%増となりました。これらの災害による死者数は約304,000人に上り、1976年以来で最多となっています。

2010年、深刻な災害により前年と比べ非常に多くの人命が失われました。死者数は2009年の15,000人に対し、2010年には304,000人となっています。2010年に最も多くの死者を出した災害は1月に発生したハイチの地震で、死者数は222,000人を超えています。ロシアでは夏の熱波で約56,000人が、また中国とパキスタンでは、夏に発生した洪水で6,200人以上が命を失いました。

2010年に世界の保険業界が被った自然災害による損害額は約400億米ドル、人災による損害額は30億米ドルを上回りました。比較すると、2009年の保険損害額は総額で290億米ドルです。シグマ調査の執筆者の一人であるルチア・ベヴェーレは次のように述べています。「2010年、保険損害額が最も大きかったのは北米で、150億米ドルを超えています。米国ではハリケーンが上陸しなかったため、ハリケーンによる損害は少額にとどまったものの、年間を通じて比較的小規模の暴風が相次いで起こり、損害額は高額となりました。」

地震による巨額の損害

2010年は地震による損害が災害による損害総額の3分の1近くを占めています。2010年2月のチリ大地震と9月のニュージーランド地震の被害額が最も大きく、保険損害額はそれぞれ推定で80億米ドルと44億米ドルに上っています。地震による損害が巨額に上ったものの、米国のハリケーンによる損害が例年に比べて少なかったことから、2010年の全体的な自然災害による損害額は、直近10年平均と同程度となりました。

地震による損害は2011年も平均を上回る見通しです。2月22日にニュージーランドのクライストチャーチを襲った地震の保険損害総額が60億米ドルから120億米ドルに達すると推定されるうえ、3月11日に日本の東北地方を襲った巨大地震による保険損害額も膨大な額に上ると見られるためです。

シグマ調査の執筆者の別の一人であるバルツ・グロリムントは次のように述べています。「世界の地震活動の活発化を示す長期傾向は現れ



ていませんが、犠牲者の数と地震による保険損害額は増えています。人口の増加、都市部への人口の集中に加え、富の増大および保険加入の急増などが主因です。急速に発展している都市部の多くは地震活動が盛んな地域にあります」

10 億米ドル以上の保険損害を招いた災害

2010 年に 10 億米ドル以上の損失を招いた災害は 10 件でした。最も保険損害が大きかった災害上位 2 件は、地震によるもので、2 月のチリ大地震(80 億米ドル)と 9 月のニュージーランド、クライストチャー地震(44 億米ドル)でした。それに続く 3 番目は西ヨーロッパを襲った冬の嵐「シンシア」で、保険損害額は 28 億米ドルに上っています。米国を襲った 3 度の暴風とオーストラリアの 2 度の暴風も損失額が 10 億米ドルを超えており、また、メキシコ湾の BP ディープウォーター・ホライズンの原油流出事故からの保険損害額は 10 億米ドルと推定されています。ただし、損害額算出の複雑さを鑑みて、この数字はまだ大きく変動する可能性があるとともに、シグマの推定には賠償責任損害額は含まれていないため、全体的な保険損害額はこの数字よりも大きくなります。

2010 年自然災害および人災が社会にもたらした損害額は 2,180 億米ドルに

2010 年に自然災害と人災により世界が被った経済的損害額は 2,180 億米ドルと推定されており、総額 680 億米ドルに留まった 2009 年と比較して大幅に増加しています。最も被害が大きかった地域はアジアで、損害総額はおよそ 750 億米ドルに達しました。パキスタンと中国の広い地域では夏に豪雨が発生し壊滅的な洪水に見舞われました。

スイス・リーのチーフエコノミストであるトマス・ヘスは次のように述べています。「2010 年は甚大な被害を出した過去最大級の地震が発生しただけでなく、大洪水など異常気象による被害が続出しました。残念なことに、緊急時の備えや保険市場が整備されていない国々が洪水に見舞われています。

人的被害を軽減するためには、防災策と災害後の復興管理を大幅に強化することが緊急の課題です。新興市場で急速に増大する富もまた、この問題に対処するものとなるべきでしょう。富が増大すれば、保険業界の発展につながり、結果として現在多くの新興市場が保険で保障されていない部分が大きいため、災害後の金銭的補填が得られないという現状のギャップを埋めることが可能になるでしょう」



表 1: 2010 年の自然災害による高額保険損害額上位

順位	保険損害額 (百万米ドル)	日時(発生開始日)	事象	国
1	8000	2010.02.27	地震 (M _w 8.8)による津波	チリ
2	4 453	2010.09.04	地震 (M _w 7.0)	ニュージーランド
3	2 764	2010.02.27	冬の嵐 シンシア	フランス、 ドイツ、 スペインその他
4	2165	2010.10.04	雷、竜巻、雹、洪水	米国
5	2 060	2010.12.23	豪雨と熱帯サイクロン、タジャによる洪水	オーストラリア
6	2000	2010.05.12	最大風速130km/hの暴風と雹	米国
7	1231	2010.03.13	最大風速120km/hの暴風、豪雨、洪水	米国
8	1079	2010.03.22	最大風速120km/hの暴風、雹、雨、土砂 崩れ	オーストラリア
9	1070	2010.03.06	暴風、雹、雨、洪水	オーストラリア
10	1000	2010.04.20	原油流出事故ディープホライズン	米国メキシコ湾岸

米国の自然災害の統計: プロパティ・クレーム・サービス (PCS) 認可取得済み

出典: スイス再保険会社経済調査・コンサルティング部

表 2: 2010 年災害における犠牲者数上位

順位	犠牲者 (死者、 行方不明者)	日時 (発生開始日)	事象	国
1	222570	2010.01.12	地震 (M _w 7.0)、余震	ハイチ
2	55630	2010.06.15	最高摂氏40度の熱波	ロシア
3	2968	2010.04.14	地震 (M _w 6.9)、余震	中国
4	2490	2010.05.29	モンスーン豪雨による洪水	中国
5	1980	2010.07.21	モンスーン豪雨による洪水	パキスタン
6	1765	2010.08.08	豪雨による洪水、泥流	中国

出典: スイス再保険会社経済調査・コンサルティング部

表 3: 1970 年-2010 年 最も高い損害額を伴った地震

順位	保険損害額 (百万米ドル)	日付 (発生開始 日)	事象	国	犠牲者 (死者、行方不明 者)
1	20601	1994.01.17	ノースリッジ大地震 (M _w 6.6)	米国	61
2	8000	2010.02.27	地震 (M _w 8.8) 津波	チリ	562
3	4453	2010.09.04	地震 (M _w 7.0)	ニュージー ランド	-
4	3538	1995.01.17	阪神大震災 (M _w 7.2)	日本	6425
5	2309	2004.12.26	地震 (M _w 9.0) 津波	インドネシ ア	220000

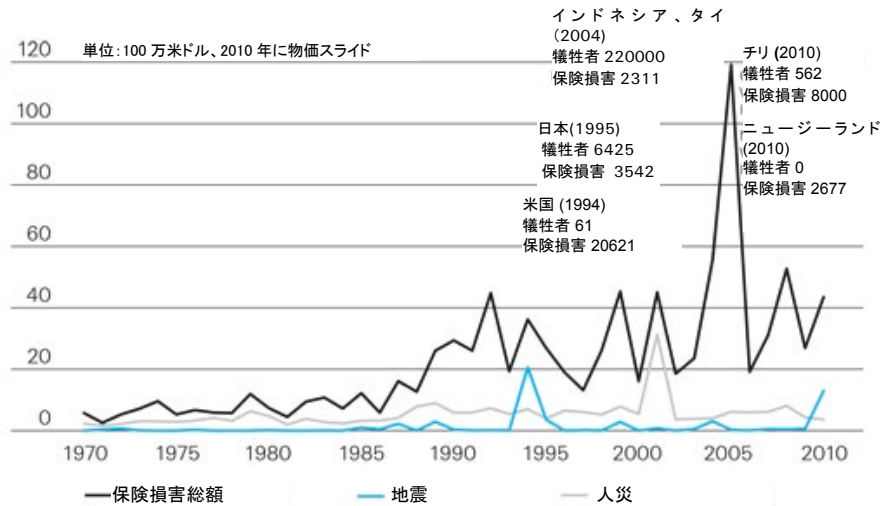
出典: スイス再保険会社経済調査・コンサルティング部

表 4: 1970 年—2010 年 最も多くの犠牲者数を出した地震

順位	犠牲者 (死者、行方不明者)	日時 (発生開始日)	事象	国	保険損害額 (百万米ドル)
1	255000	1976.07.28	地震(M _w 7.5)	中国	-
2	222 570	2010.01.12	地震 (M _w 7.0) 余震	ハイチ	100
3	220000	2004.12.26	地震 (M _w 9.0) 津波	インドネシア	2309
4	8 7449	2008.05.12	地震 (M _w 7.9)	中国	371
5	73 300	2005.10.08	地震(M _w 7.6)	パキスタン、インド	-

出典: スイス再保険会社経済調査・コンサルティング部

図 1: 1970-2010 年の大災害による保険損害額



出典: スイス再保険会社経済調査・コンサルティング部

シグマ災害統計における定義と選択基準:

自然災害	自然の力により引き起こされた損害事象
人災	人間の活動に関連した損害事象
自然災害による保険損害額	保険により補てんされた自然災害による損害
経済的損害総額	保険により補てんされていない災害関連の損害を含む損害額

最低選択基準:

損害総額	8,650万米ドル
または、保険損害額	船舶: 1,740万米ドル 航空: 3,480万米ドル その他: 4,330万米ドル
または被災者	死亡または行方不明者: 20 負傷者: 50 家を失った人: 2,000



スイス再保険会社について

スイス再保険会社(略称「スイス・リー」)は、世界をリードする再保険会社です。当社は世界 20 か国以上で事業拠点を展開しています。1863 年にスイスのチューリッヒで創業されたスイス・リーは、事業や発展に付随するリスクを負うことを可能にする金融商品を提供しています。伝統的な再保険商品と損害および生命・医療保険関連サービスは、包括的なリスク管理のための保険をベースにしたコーポレート・ファイナンス・ソリューションとその付加サービスによって補完されています。スイス・リーはスタンダード & プアーズから「A+」、ムーディーズから「A1」、A.M. Best から「A」の格付けを取得しています。